



飯能ロータリークラブ会報



唐竹晩秋 Karatake in late autumn

© photo by Isao Yoshida

“世界へのプレゼントになろう”

RI会長 K.R.ラビンドラン

2570地区ガバナー 高柳 育行

第3グループ
ガバナー補佐 吉田 譲二

「ロータリーの心を実践しよう」

第2674例会 2015. 11. 18

—— ロータリー財団月間 ——

天候 曇 (NO. 52-21)

会長 間邊元幸 幹事 土屋 崇

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当番 島田君、沢辺君

例会場: ホテル・ヘリテージ飯能sta.

☎(042)975-1313 〒357-0038 飯能市仲町11-21

事務局: 飯能商工会議所内 〒357-0032 飯能市本町1-7

☎(042)974-3111(代) FAX (042)973-1662

http://www.hanno-rc.org/ E-mail: hannorc@hanno.jp

- ・点鐘 間邊会長
- ・ソング それでこそロータリー
- ・卓話 増島宏徳会員

【会長報告】

先週、結婚誕生祝ではご迷惑をお掛けしました。今後は念入りに段取りをしたいと思えます。12日、親睦ゴルフ会は晴天に恵まれ多数参加頂き有難うございました。優勝の細田(伴)会員おめでとうございました(拍手)。神田(敬)親睦活動委員長、委員の皆さん、大崎さん、有難うございました。13日、第3G会長幹事会。大野(泰)会員は来週から出席との事、良かったです。

【幹事報告】

13日(入間市)地区会長幹事会。地区社会部門委員長より「のぼり旗」事業について。県警と協力し、「交通安全」ののぼり旗を各クラブの会員の人数分だけ贈る事業がガバナーの強い希望で急ぎょ立ち上げられました。各警察署20本分は地区より寄付(飯能・日高10本ずつ)。1本1350円。各事業所で掲げて欲しいそうです。2月IMはスライドで各クラブを紹介。25(水)18時半~上期反省会です。

【委員会報告】

◎親睦活動委員会 神田(敬)君

親睦ゴルフコンペは大勢に参加頂き盛大に出来ました。懇親会は会長幹事はじめプレーに参加されなかった会員とも大いに懇親を深める事が出来ました。御礼申し上げます。

◎雑誌委員会 松下君

『友』11月号紹介。横組P8「ロータリー財団補助金 さまざまな活用例」ブラジルの病院に

やけど治療器を寄贈(川口西RC)。縦組表紙は国営武蔵丘陵森林公園(滑川町)の紅葉。東京ドーム65個分の面積に四季折々の自然が楽しめます。11月中旬からライトアップ。P9「わがまち…そしてロータリー」来年5/26・27伊勢志摩サミットが開催されます。

【出席報告】

伊澤出席委員

会員数		当日		前々回修正
全数	対象	出席数	出席率	出席率
57名	6名	52名	91.23%	94.74%

【M U】

11/13(第3G) 間邊君、土屋(崇)君

【SAA報告】

◎ニコニコBOX

- ・クラブの親睦ゴルフコンペで、夢に見ていた優勝でした。高級パターを有難うございました。細田(伴)君
 - ・クラブの親睦ゴルフ会で素晴らしい会長賞を頂きました。細田(吉)君
 - ・ご迷惑をおかけしました。元気になりました。大附君
 - ・早退 半田君、土屋(良)君、石井君
- 本日計8,000円、累計額459,022円。

◎25日例会当番は坂本、土屋(良)会員です。

【卓話】

講師紹介 大附会員選考委員長
紹介書「見込み度」は削除してください。
ご記入の上、提出をお願いします。私事ですが、運動性狭心症という診断で3回程欠席しましたが、至って元気です。

多くの方がロータリーに入った理由

飯能RC 増島宏徳会員

[映像併用] 今日「11月18日」はミッキーマウスの誕生日。1928年公開のトーキーアニメに登場しました。87才。その頃とは形が変わってきましたが、RCもいろいろ変わって今の形になっています。

この前お話ししましたが、最初RCは職業人の公開フラタニティという形で出来上がった。女性は居ません。1989年に女性が初めて入ります。女性の会はラテン語(「姉妹」)から「ソロリティ」。ポールにとってはウォリンフォードで祖父ハワード・ハリスに育てられた事も大きかった。犠牲、献身、名誉、真実、正義、愛…プロテスタントの中でも敬虔な信者と言われたピルグリム・ファーザーズの血を引く。ポールが作ったのはフラタニティとプロテスタントを融合したようなもの。特徴はインフォーマルであって、特定の人だけ、「1業種1人」という条件を入れた事。ポールにはプロテスタントの考えがあったので、RCは「神の居ないプロテスタンティズム」と言われたり、「フリーメーソンの下部組織ではないか」とも言われた。RCが変わっていく中には、そういうものを払拭していく歴史があった。

「仕事が回った」。これがRCに人がたくさん入った理由ですね。「1業種1人」の制約から簡単に入れないため、入会を募れば一つ返事で皆受けた。会員の中では原価で取引し、それを一般の人に売ったりしたので非常に儲かった。零細な企業主でもRCに入会すれば必ず事業が拡大して大金持ちになれるとさえ言われた。会員相互で取引されたビジネスの量の統計を取るため、「私は何人の会員から何件の取引を提供された」「私は何人の会員の何件の取引に影響を与えた」「私は何人の会員に何件の取引を提供した」と、出席の返事と一緒に出した。1909年頃まではシカゴでそんな事をやっていました。300名の会員が居たと言われています。

奉仕拡大派と親睦・互惠派とが1907年頃にはゴタゴタしてきており、そんな中ハリリー・ラグレスが「歌おうぜ」と言った。それからRCの歌は続いてきた。楽しかったのですね。

日本でRCはステイタス。日本は特殊です。米国では普通の職業の人達が入っていたが日本ではそうそうたるメンバー。1935年、ポール来日時のメンバーを見て頂くと分かります。1961年、第52回RI国際大会「見本市」大会には天皇陛下からもお言葉を頂いた(※)。

広報も上手かった。プロモーション・ポストカードを使っての宣伝。ポスターも作った。

1906年、シカゴの会員フレデリック・トゥードがドナルド・カーターという特許専門の弁理士に入会を勧めた際、カーターは「この、世話になった地域社会に何ら恩返しもしないし足跡も残さないで、自分達だけの物理的互惠関係で自分達だけが儲かればいいというようなクラブに永続性はない。二度とないこの人生をそのようなエゴイズムの世界におくことは出来ない」と言って断りました。そして「公衆トイレ」が造られます。これが社会的奉仕活動の最初。それまでは業界の反対があって無料のトイレは出来なかったのです。

モットーを作ったアーサー・フレデリック・シェルドン。クラブでは修正資本主義について話していた。ハーバート・テラー「四つのテスト」は100か国語位に翻訳されています。

天皇陛下のお言葉(※)「ロータリーの会員が創立以来、奉仕と友愛とを目標として、人種、宗教、国境を越えて友好を重ね、国際理解を深めるうえに多大の寄与をしてきたことは喜びにたえません」。

最後に、私の好きなチェスリー・R・ペリーの言葉……「ロータリアン」という言葉は、ひとかけらの銀でも「純銀」と言えるのと同じように、本物でなければならない。だからロータリアンは、集団の活動においてでなく、個人として、絶え間ない確固とした活動の中で、自らの潜在的な全資質を磨いて行かなければならないのである。

世界を改善する最もよい方策は、自己を改善することである。

会員増強のためのパネルディスカッション 第2弾

